

2学期 終業式(12月21日)

猛暑の夏から秋、そして冬へと季節が移り変わっていった2学期は、修学旅行、社会見学、公開研究会、伸びっ子発表会、ロードレース大会…たくさんの行事がありました。子ども達は、どの行事にも前向きに参加し、頑張り、一人一人成長していきました。2学期を振り返り、そして互いの頑張りを認め合い、2学期を終えました。

【校長先生のお話】

校長先生から、論語から引用された言葉(右参照)が紹介され、「しんどい時にこそ、初めてその人の価値が分かる。しんどい時こそ、みんなも頑張っしてほしい。そして、自分や友だちの頑張っていることを認め、おかしいなと思うことは振り返り、今度はどうしようかと考え、次へとつなげていきましょう。」というお話を聞きました。

また、めざす子ども像「と(友だちを大切にする子)」「よ(よく考えて行動する子)」「ま(間違えを恐れない子)」「つ(強くたくましい子)」の振り返りについてのお話があり、1学期と変わらず、みんながよく頑張っていたことを全校で認め合いました。

最後に、「いのしし年」にちなんでお話がありました。「いのししは目標に向かって走って行くというイメージがありますね。みなさんも弱い心に負けないで規則正しい生活し、計画的に過ごしていきましょう。」

子日わく、
歳寒くして、
然る後に松柏の影むに
後るることを知る。

【意味】寒いときは木々の葉が落ちるが、松や檜の葉は落ちない。厳しい状態である時こそ、その価値が分かる。



ノートがんばり賞

【ノート大賞】【ノートがんばり賞】

授業の流れがよく分かるとともに、自分の考えや友だちの考え、学習のポイントを丁寧に書いています。



ノート大賞

2学期の頑張る姿に
拍手！！

【そうじがんばり賞】

必要のないおしゃべりをせず、無言で時間いっぱいそうじを頑張りました。



そうじがんばり賞



夏の俳句優秀賞



秋の俳句優秀賞

【夏の俳句優秀賞】【秋の俳句優秀賞】

全校児童が毎月一人一句俳句を授業中はもちろん、どんな時でも作っています。今回は、夏と秋の俳句の優秀賞です。(各学年一人。選者は、藤井逸馬先生です。)



あいさつ賞

【あいさつ賞】

児童会本部から、ステキなあいさつをしていたみなさんに「あいさつ賞」が表彰されました。

